＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　④ 社会体育施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川市大須賀運動場	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	スポーツ振興係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川市スポーツ施設条例				
(2) 施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民（東遠圏域）の健康及び体力を増進させるため				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	野球場（右翼81m、左翼94.3m）、テニスコート（ハードコート2面）、管理棟、駐車場（65台）				
(4) 施設建設年度	昭和53年度				
(5) 耐震性能	（耐震性能）				
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）					
(7) 指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体				
(8) 指定期間	平成29年　4月1日から　令和9年　3月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　平成28年度　～　令和8年度　限度額：　12施設計　1,723,534千円				
(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料＋利用料金併用制度				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の2第7項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和7年度				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	3,255	4,360	4,360	4,360	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	5,772	5,009	4,753		
	内訳（施設・設備ごと）	①野球場	5,292	4,606	4,446		
		②テニスコート	480	403	307		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと） ①野球場	A 平日昼間	9.3%	2.7%	3.7%		
		B 平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		C 土日祝昼間	73.7%	67.0%	71.3%		
		D 土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
	②テニスコート	A 平日昼間	1.6%	0.6%	0.7%		
		B 平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		C 土日祝昼間	24.6%	19.7%	23.5%		
		D 土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		974	1,224	1,275		
	(3) 運営日数		314	316	316	314	
	(4) 運営人員	① 正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	1.0	1.0	1.0	1.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	4,759,385	5,151,044	4,888,553	5,053,000	
	② 印刷費	0	0	0	0	
	③ 通信費	134,620	86,355	76,260	86,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	2,695	0	0	9,000	
	⑤ 借上料	130,000	299,340	428,200	530,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	462,350	462,570	485,360	508,300	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	131,815	131,430	179,632	141,000	
	小　計	5,620,865	6,130,739	6,058,005	6,327,300	
	対前年度増減率		9.1%	−1.2%	4.4%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	432,175	437,785	432,175	445,000	
	建物管理委託	432,175	437,785	432,175	445,000	
	② 修繕費	78,837	318,450	305,250	90,000	
	③ 光熱水費	166,910	101,601	100,119	120,000	
	④ 燃料費	0	0	0	0	
	⑤ 清掃費	0	0	0	0	
	⑥ 保守点検費	0	0	0	0	
	⑦ その他（施設消耗品等）	509,043	511,753	558,426	576,000	
	小　計	1,186,965	1,369,589	1,395,970	1,231,000	
	対前年度増減率		15.4%	1.9%	−11.8%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		6,807,830	7,500,328	7,453,975	7,558,300	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		82.6%	81.7%	81.3%	83.7%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		356,315	286,430	301,870		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		6.3%	4.7%	5.0%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	356,315	286,430	301,870	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	−6,451,515	−7,213,898	−7,152,105	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	6,836,000	6,836,000	6,836,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	200,000	203,300	200,000	
(b) 自主事業の支出	176,000	178,310	176,000	
収支差額　(a)－(b)	24,000	24,990	24,000	
(c) その他事業の収入	2,785	0	54,000	光熱費高騰対策支援金ほか
(d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額　(c)－(d)	2,785	0	54,000	

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	411,270	−352,908	−238,105	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		−185.8%	−32.5%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90%以上	100.0%	3	・市民がスポーツに触れる環境を確保し、利用者が安全安心に利用できる施設運営を目指す。 ・利便性を向上させるサービスを実施する。
B　サービス内容の満足度	90%以上	100.0%	3	・より利用しやすい施設となるよう、利便性の向上及び施設の安全性の確保に取り組む。
C　従業員応対の満足度	90%以上	100.0%	3	・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努める。
D　施設安全対策の満足度	90%以上	100.0%	3	・定期的なスタッフの巡回 ・安全対策に関する職員の知識の向上 ・ヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練の実施
E　美感・清潔感の満足度	90%以上	97.5%	3	・引き続き清掃マニュアルに基づく清掃点検を徹底し、日常清掃点検を強化する。
F　施設の利用者数	4,360人	4,753人	3	・施設利用者数の増加。 ・安全安心にスポーツができる環境整備を行い、施設の利用者数の目標を達成する。

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	・収支バランスの改善 ・施設の老朽化等に伴い修繕費がかさみ、収支が赤字となっている。
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	・民間事業者でも実施可能であるが、持続可能なスポーツ環境を確保するため行政の一定の関与が必要である。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	・収支バランスの改善 ・施設の安全対策や利便性向上など利用者のニーズを把握し、収支バランスの取れた経営に努める。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

28 ／ 33

Ⅴ その他自由意見